

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録や残存検体を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

## <心不全予防を目的とした看護面談の効果検討>

### 1. 研究の対象

2022年3月～2023年7月に心不全の病名で入院し、心臓リハビリテーション室での運動療法が可能であった症例

### 2. 研究目的・方法

心不全患者数は増加傾向にあり、心不全増悪による再入院の予防が重要となります。心不全で入院した患者に対し、退院後の状態悪化による再入院予防を目的とした看護面談を行うこともありますが、その効果は明らかとされていません。

そのため本研究は心不全入院患者に対して実施する看護面談が、退院後の症状悪化による再入院予防に与える影響について検討を行う目的で研究を立案しました。

本研究から得られる知見は、今後の同症状の治療・看護方法の選択に役立つものと考えています。

研究の方法は当院のみで行う観察研究です。

研究期間は、院長許可後（2023年12月25日）～2025年12月31日までを予定しています。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：使用しません。

情報：基本情報：年齢、性別、同居人数、介護度、日常的な活動量など

疾患情報：診断名、既往歴、検査データなど

予 後：退院時 mini-cog、退院日、退院時評価、心不全再入院日、心不全再入院の有無、心不全再入院理由 など

### 4. 情報の利用する者の範囲・利用開始予定日

本研究は当院のみで実施する研究ですので、外部への資料・情報の提供はありません。

情報の利用開始は2023年12月25日を予定しています。

### 5. お問い合わせ先/情報の管理について責任を有する者

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さまにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

【 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 】

〒596-8522 大阪府岸和田市加守町 4-27-1  
岸和田徳洲会病院 臨床試験センター  
072-445-9915（代表）

【 研究責任者 】 【 情報の管理について責任者 】

医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 看護部 看護師 宮芝 美紀  
072-445-9915（代表）

2023年12月19日作成